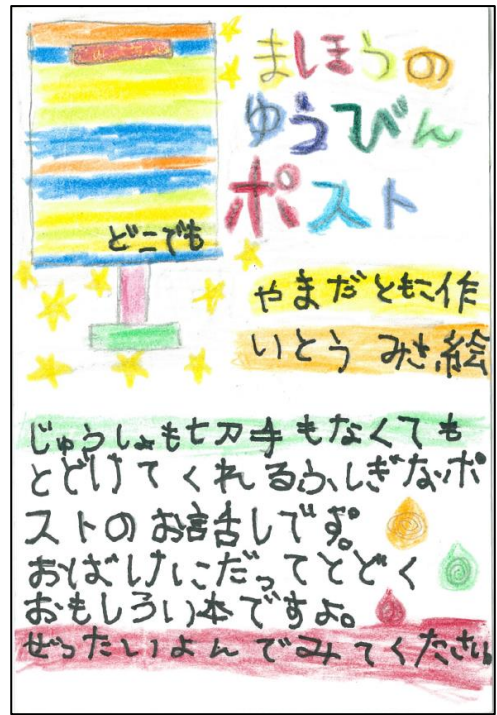
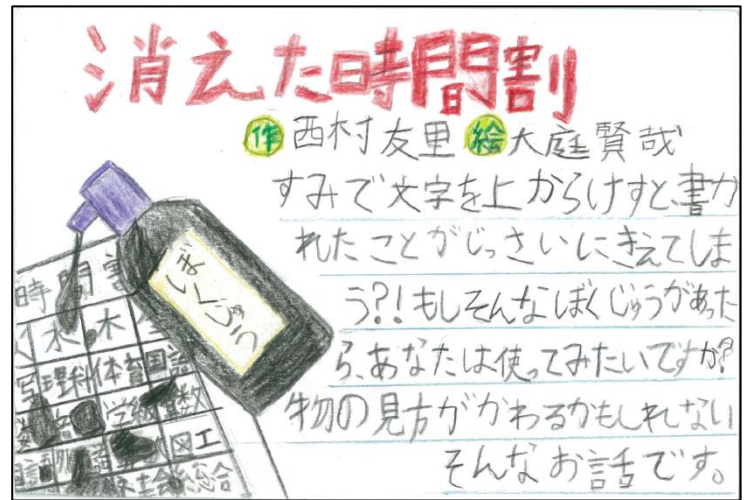


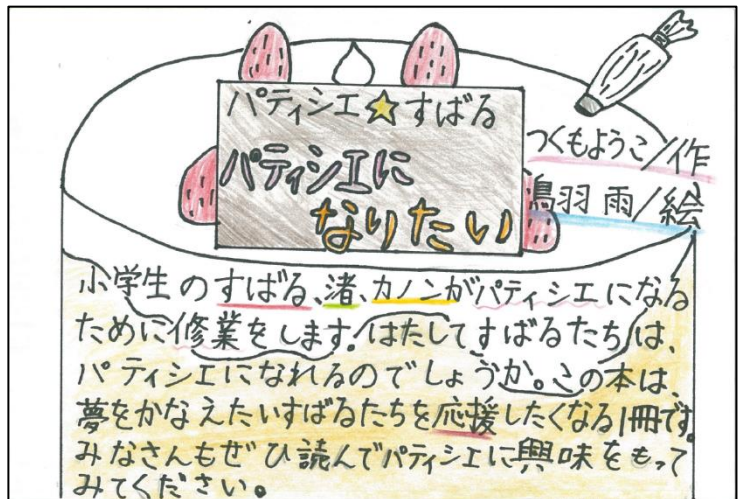
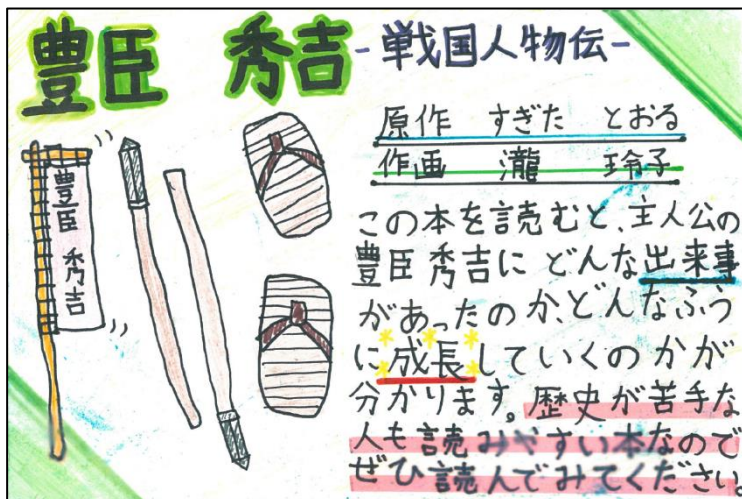
小学校低学年の部



小学校中学年の部




小学校高学年の部



君たちはどう生きるか

原作：吉野源三郎



主人公のコペル君は、生きていく中で、沢山の場面に立ち合いました。毎日のように考えていると、おじさんが登場し、コペル君の話を聞き続けます。

しかし、おじさんは、且かけようとはしません。

「自分の生き方を決定できるのは自分」だから。読んでいて、とても考えさせられる1冊です。

ノックの音が

星新一

「ノックの音がした。」

から始まり、最後にニヤリと笑ってしまうようなユーモアあふれる15の大豆編小説です。高級マンションや病室など、練り上げられる、様々な事件とは？！

きっと星さんの「沼」にはまってしようと思えます。ぜひ扉の向こう側をのぞいてみてください。

魔法使いと刑事たちの夏

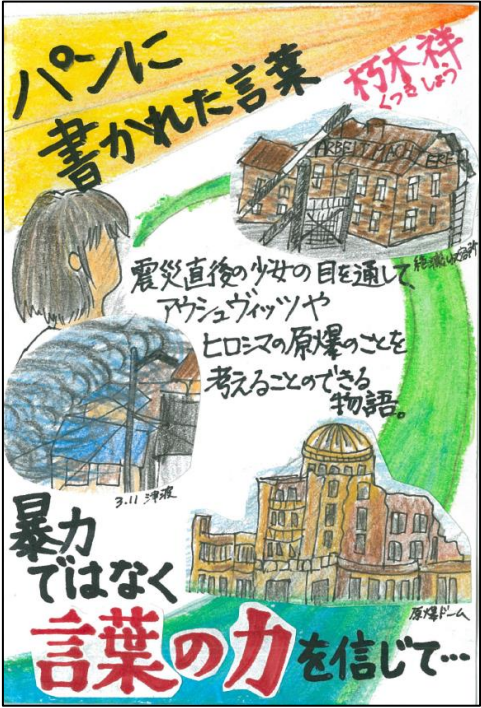
東川篤哉



若手刑事・聡介の家に、本物の魔法少女・マリイが家政婦として住むことに。マリイの魔法で犯人がわかるも証拠がないと逮捕できない！魔法という非日常な設定と本格ミステリが融合した、最後までわくわくしながら読める作品。

パルに書かれた言葉

朽木祥 (くき しょう)



震災直後の少女の目を通して、アジュヴィッツやヒロシマの原爆のことを考えることのできる物語。

暴力ではなく、言葉の力を信じて...